

【資料6】第5次総合計画後期基本計画地域別計画の見直しについて

1. 小学校区ワークショップの実施

13小学校区ごとに、自治会、地域まちづくり協議会、福祉委員会などを対象とした地域ワークショップを開催し、地域別計画の内容に対して、前期基本計画の計画期間における取り組みや期間中における地域の状況の変化を聴き取り現状と課題を把握し、計画への反映を行った。

なお、総合計画と地域福祉計画等の地域における取り組みの整合を図るため、後期基本計画と同じ令和3年度から令和7年度を計画期間とする第4次地域福祉計画・第3次地域福祉活動計画に向けたワークショップを合同で実施した。

○第1回 地域別計画の現状と課題の把握

《実施内容》

- ①河内長野市総合計画、地域福祉計画・地域福祉活動計画、ワークショップの趣旨、全体スケジュールの説明
- ②地域共生社会の実現に向けて（大阪千代田短大青木教授講 講演）
- ③地域別計画の確認
- ④地域における取り組みと課題、今後の取り組みの検討

○第2回 地域別計画の見直し、福祉分野での目標

《実施内容》

- ①第1回で集約した取り組みのとりまとめを全体で共有
- ②地域の取り組み、課題等を踏まえて、地域別計画の見直し（必要かどうか）を検討
- ③福祉分野における地域の活動目標を検討

2. 意見交換会の実施

小学校区ワークショップでの意見を集約した地域別計画（案）の確認や今後の地域での活動の進め方について、意見交換を実施した。

なお、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、ワークショップの形式では実施せず、地域活動団体代表者などによる少人数の意見交換会を実施した。

《実施内容》

- ①地域別計画の見直し（案）及び地域福祉活動目標（案）の確認
- ②今後の活動についての意見交換

3. 地域別計画の見直し

13小学校区ごとの見直し案は、別紙のとおり。

■小学校区ワークショップの開催状況

小学校区	場所	日程①	参加者数	日程②	参加者数
小山田小学校区	あやたホール	R1. 10. 23	27	R1. 11. 26	27
楠小学校区	松ヶ丘自治会館	R1. 10. 28	31	R1. 12. 2	31
川上小学校区	くすのかホール	R1. 10. 31	31	R1. 12. 5	28
長野小学校区	キックス	R1. 11. 5	29	R1. 12. 10	15
高向小学校区	みのでホール	R1. 11. 7	49	R1. 12. 11	31
石仏小学校区	北青葉台自治会館	R1. 11. 12	19	R2. 1. 9	10
南花台小学校区	南花台南集会所	R1. 11. 17	25	R2. 1. 25	20
三日市小学校区	三日市市民ホール	R1. 11. 18	38	R2. 1. 27	32
加賀田小学校区	加賀田公民館	R1. 11. 21	19	R2. 1. 21	18
千代田小学校区	千代田公民館	R1. 11. 29	29	R2. 1. 23	24
天見小学校区	上岩瀬自治会館	R1. 12. 6	38	R2. 1. 31	31
美加の台小学校区	コミュニティルームさくら	R1. 12. 15	37	R2. 1. 19	44
天野小学校区	あやたホール	R1. 12. 19	37	R2. 1. 24	32
参加者数合計			409		343

■意見交換会の開催状況

小学校区	場所	日程	参加者数
長野小学校区	市役所	R2. 7. 27	7
小山田小学校区	市役所	R2. 7. 27	6
三日市小学校区	フォレスト三日市	R2. 8. 3	9
天見小学校区	天見公民館	R2. 8. 22	8
川上小学校区	社会福祉協議会	R2. 8. 6	7
千代田小学校区	千代田公民館	R2. 7. 18	9
楠小学校区	松ヶ丘自治会館	R2. 8. 22	8
天野小学校区	あやたホール	R2. 8. 25	12
高向小学校区	高向公民館	R2. 7. 28	8
加賀田小学校区	加賀田公民館	R2. 8. 1	7
石仏小学校区	加賀田公民館	R2. 8. 3	6
南花台小学校区	南花台東集会所	R2. 7. 25	8
美加の台小学校区	コミュニティルームさくら	R2. 7. 25	9
参加者数合計			104

長野小学校区 地域別計画の見直し（案）

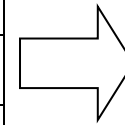
■地域のめざす将来像 【 変更なし 】

交流と賑わいのあふれる「河内長野の玄関口」長野

■地域づくりの目標と主な取り組み・活動 【 変更箇所： 網掛け 】

< 変更前 >

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	歴史資源や特産品等を活かしたまちづくり	観光ルートやハイキングコースの整備を行う
		住民や観光客等に対してマップづくりなど魅力の発信を行う
		河内長野市の玄関口としてふさわしい、おもてなしのまちづくりを進める
2	人が集う賑わいのあるまちづくり	空き家等を活用した世代を超えた交流の場づくりを行う
		駅前の活性化に向けたイベント等の取り組みを行う
		駅前の活性化のあり方について検討を進める
3	みんなにやさしい安全・安心なまちづくり	地域ぐるみによる安全・安心の取り組みを促進する
		安心して子育てができる環境づくりを行う
		見守り活動など地域のつながりづくりを推進する
		まちづくりを担う人材の育成を行う



< 変更後 >

地域づくりの目標	主な取り組み・活動
歴史資源や特産品等を活かしたまちづくり	観光ルートやハイキングコースの整備を行う
	住民や観光客等に対してマップづくりなど魅力の発信を行う
	河内長野市の玄関口としてふさわしい、おもてなしのまちづくりを進める
人が集う賑わいのあるまちづくり	空き家等を活用した世代を超えた交流の場づくりを行う
	駅前の活性化に向けたイベント等の取り組みを行う
	駅前の活性化のあり方について検討を進める
みんなにやさしい安全・安心なまちづくり	みんなが集まれる場づくりなど地域ぐるみによる安全・安心の取り組みを促進する
	安心して子育てができる環境づくりを行う
	学校との連携等を進め、見守り活動など地域のつながりづくりを推進する
	仲間づくり等を通じて、まちづくりを担う人材の育成や団体のネットワーク化により持続可能な環境を整える

■ワークショップでの意見

（総合計画 地域別計画）

- ・分野を絞って力を入れることで、特色のあるまちにしたい。
- ・話し合ったり、検討する仲間が減っている。
- ・つどいの場が不足している。
- ・高齢化に伴う自治会員の減少や若年層の自治会未加入が増えている。
- ・行政の取り組みをもっと情報発信してほしい。
- ・学校と地域との連携がもっとあればよい。

（地域福祉計画・地域福祉活動計画）

- ・いろいろなところで「居場所」が出来てきている。もっとたくさんの人、いろいろな人が参加して交流できればいいと思う。
- ・校区内のイベントが重なるときがある。担い手、参加者の事も考えて、できるだけ調整し、たくさんの主体がお互いに助け合うことができれば。
- ・子どもの見守り隊の参加者が減ってきている。今後、どう継続していくかが課題だと思う。
- ・ワークショップを通して校区内ではたくさんの地域活動があることが分かったが、今後先細ってくるのではないかと思う。持続することを考えて、ネットワーク化なども考えていかなければならない。
- ・管理方法や近隣との調整など課題は多いが、空き家を活用した居場所づくりなどができれば。
- ・学校を活用した事業など、子どもとの交流の場があればいいと思う。
- ・小さな子から高齢者までが同じ場で楽しめるように、まつりなど若い人が参加しやすい活動（場）が必要。
- ・「自分たちのまちを自分たちで何とかしないとどうするんだ」と発言していたのを聞いて感動した。

小山田小学校区 地域別計画の見直し（案）

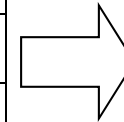
■地域のめざす将来像 【 変更なし 】

みんなの夢と温かい心が育む いきいき暮らせる 潤いのまち 小山田

■地域づくりの目標と主な取り組み・活動 【 変更箇所： **網掛け** 】

< 変更前 >

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	人とのふれあいや つながりを大切にする やさしいまちづくり	世代間交流を進め、継続的に地域課題を検討する
		各自治会同士の交流により、つながりを深める
		寺ヶ池公園や赤峰市民広場等の施設を交流の場として活用する
		あいさつや声かけ運動など、地域住民のつながりづくりを進める
		元気な高齢者の力を活かした取り組みを推進する
2	安全・安心なまちづくり	地域連携による防災・防犯体制の強化を行う
		高齢者や子供などの見守り活動の充実を行う
3	健康で元気に暮らせる まちづくり	寺ヶ池公園等を活用したラジオ体操やウォーキング等を実施する
		世代を超えた健康づくりイベントを開催する
4	小山田の魅力あふれる まちづくり	小山田の桃など特産品の販路を拡大する
		特産品の生産等に関する担い手の確保を進める
		地域の魅力や情報の発信を行う



< 変更後 >

地域づくりの目標	主な取り組み・活動
人とのふれあいや つながりを大切にする やさしいまちづくり	世代間交流を進め、継続的に地域課題を検討する
	各自治会 を越えた 交流により、つながりを深める
	寺ヶ池公園や赤峰市民広場等の施設を交流の場として活用する
	あいさつや声かけ運動など、地域住民のつながりづくりを進める
	元気な高齢者の力を活かした取り組みを推進する
	団体などの連携やネットワーク化を進め、活動の担い手を確保する
安全・安心なまちづくり	地域連携による防災・防犯体制の強化を行う
	高齢者や子供などの見守り活動の充実を行う
	買い物支援や移動支援などの取り組みを推進する
健康で元気に暮らせる まちづくり	寺ヶ池公園等を活用したラジオ体操やウォーキング等を実施する
	世代を超えた健康づくり などの多様な イベントを開催する
小山田の魅力あふれる まちづくり	小山田の桃など特産品の販路を拡大する
	特産品の生産等に関する担い手の確保を進める
	日本遺産となった天野街道など 地域の魅力や情報の発信を行う

■ワークショップでの意見

（総合計画 地域別計画）

- ・医療関係が充実すればいいが。
- ・買い物支援や移動支援の取り組みがあれば安心して暮らせる。
- ・寺ヶ池公園では校区内だけでなく校区外の人も集まっていて、コミュニティができています。
- ・地域別計画を多くの人を知ることが大切なので、ネットワーク化をして広く参加してもらいたい。
- ・行政が縦割りになっているので、地域も縦割りになりがちで連携が課題となっている。
- ・まちづくり協議会の機能を強化していきたい。

（地域福祉計画・地域福祉活動計画）

- ・たくさんの人の参加や地域を好きになってもらえるよう活動やイベントの情報発信が必要。
- ・散歩など「ながら見守り」を意識し住民全員が見守り隊に。いろいろな団体の見守り活動が連携しては。
- ・団体間のつながり、連携が必要。
- ・担い手の確保が必要。地域活動やボランティア活動へ参加しやすい工夫、とっかかりが必要。
- ・買物や通院のための移動手段を考える必要がある。
- ・小学校を活用した世代間交流や避難訓練をしてはどうか。
- ・校区単位での防災活動を考えたい、学校と連携して災害時の子どもの安否確認の方法を考えたい。
- ・子ども食堂と高齢者の居場所を一緒にしてはどうか。
- ・高齢者の力を活かした有償ボランティアが良いのでは。
- ・地域活動を健康づくりにつなげる。

三日市小学校区 地域別計画の見直し（案）

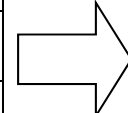
■地域のめざす将来像 【 変更なし 】

豊かな自然、歴史・文化が織りなす 賑わいと人情のあふれるまち 三日市

■地域づくりの目標と主な取り組み・活動 【 変更箇所： 網掛け 】

< 変更前 >

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	地域資源を活かした賑わいとおもてなしのまちづくり	歴史的資源を活用したイベント等の取り組みを行う
		地域資源を効果的に発信する
		高野街道の観光振興につながる環境を整備する
		まちの景観形成に向けた取り組みを進める
2	子どもがいきいきと育つまちづくり	声かけや見守り活動など、子どもの安全・安心への取り組みを行う
		子どもたちに地域の歴史を伝える取り組みを行う
		学校との連携による教育環境の充実を図る
3	人情あふれるふれあいのまちづくり	地域資源を活用した、世代を超えた交流の場をつくる
		まちの魅力を活かした地域の交流イベントを実施する
		まちづくりを下支えする自治会活動の担い手の確保を図る
		高齢化に対応した安全・安心等の取り組みを充実する



< 変更後 >

地域づくりの目標	主な取り組み・活動
地域資源を活かした賑わいとおもてなしのまちづくり	地域ぐるみで歴史的資源を活用したイベント等の取り組みを行い、活性化につなげる
	地域資源を効果的に発信する
	高野街道の観光振興につながる環境を整備する
	まちの景観形成に向けた取り組みを進める
子どもがいきいきと育つまちづくり	声かけや見守り活動など、子どもの安全・安心への取り組みを行う
	子どもたちに地域の歴史を伝える取り組みを行う
	学校との連携による教育環境の充実を図る
人情あふれるふれあいのまちづくり	歴史的資源をはじめ多様な地域資源を活用して世代を超えた交流の場をつくる
	まちの魅力を活かした地域の交流イベントを実施する
	まちづくりを下支えする自治会活動の担い手の確保や育成を図る
	子どもから高齢者まですべての人が安全・安心に暮らせる取り組みを充実する
	団体の連携により、防災や感染症予防などの取り組みを行う

■ワークショップでの意見

（総合計画 地域別計画）

- ・ひとを大切に人権の観点が必要ではないか。
- ・高齢者や子どもだけでなくすべての人を対象とした安心・安全の取り組みにしたい。
- ・障がいのある方への理解を広げていきたい。
- ・防災、減災に加えて、防疫の取り組みもしていきたい。
- ・子どもから高齢者まで世代を超えた交流の場をつくりたい。
- ・芋ほり体験など農業を活かした取り組みをしたい。
- ・地域活動の担い手の確保、育成を図りたい。
- ・高齢化に伴ってゴミ出しや買い物が困難になるので、支援をもっと充実していきたい。
- ・駅の周りの活性化につなげるために、地域ぐるみで盛り上げる取り組みをしたい。
- ・災害につよいまちづくりを進めるため、防災をテーマの項目に加えてはどうか。
- ・自主防や自治会、消防団など地域によって防災に取り組んでいる団体が異なっている。

（地域福祉計画・地域福祉活動計画）

- ・子どもから高齢者まで世代を超えた交流の場が必要だと思う。
- ・各団体で、色々な活動をしているが、一団体でできる事は限られている。団体同士が連携して地域活動を広げていくことが重要。
- ・歌声喫茶や落語会など、楽しいイベントを開催することで人を集め、そこから少しずつ活動に参加してもらうなどの流れを作れば良いのでは。
- ・行事をしても参加する人が決まっている。今参加していない人をどう引っ張ってくるかが課題。
- ・今、活動を一生懸命すればするほど、後継者が出てこない（重荷になる）。
- ・空き家などを活用して、若い人が発想力を発揮できるような情報交換や活動の場づくりができないか。
- ・子どもと遊ぶ場や子ども食堂など、地域で子どもたちを育てる仕組みがあれば。
- ・子どもを中心に様々な年代を巻き込める活動をしたい。
- ・ゴミ出しや買い物支援などの取り組みが出来れば。
- ・見守りの対象は子どもだけでなくと思う。子どもが高齢者を見守ることがあっていいと思う。
- ・これまで続けてきた活動も、改善しつつ継続できるように考える。

天見小学校区 地域別計画の見直し（案）

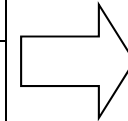
■地域のめざす将来像 【 変更なし 】

豊かな自然を身近に体感！ 夢と活力を未来につなぐまち 天見

■地域づくりの目標と主な取り組み・活動 【 変更箇所： 網掛け 】

< 変更前 >

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	豊かな自然など、地域の魅力を活かしたまちづくり	自然や歴史など、地域資源を活かしたイベント等を開催する
		田舎の生活や農業、林業を体験できる取り組みを行う
		空き家を活かした取り組みを進める
		様々な情報媒体を通して地域の取り組みや魅力を発信する
2	若者に魅力的なまちづくり	若者や子育て世代を地域で支える仕組みをつくる
		地域ぐるみによる教育環境の充実を図る
		子育て世代をターゲットとした転入促進の取り組みを行う
3	人や地域がたくましくなるまちづくり	高齢者を支える仕組みの充実を図る
		防災や防犯など安全・安心につながる取り組みを行う
		担い手の育成や販路の拡大など、農林業の活性化を図る
		情報の集約・共有や人の交流、人材を発掘する仕組みや場をつくる



< 変更後 >

地域づくりの目標	主な取り組み・活動
豊かな自然など、地域の魅力を活かしたまちづくり	自然や歴史など、地域資源を活かしたイベント等を開催し、 さまざまな団体が連携して一体感をつくり、地域の活性化につなげる
	田舎の生活や農業、林業を体験できる取り組みを行う
	空き家を活かした取り組みを進める
	多様な団体が 様々な情報媒体を通して地域の取り組みや魅力を発信する
若者に魅力的なまちづくり	若者や子育て世代を地域で支える仕組みをつくり、 若者が集まれる場づくりを行う
	地域ぐるみによる教育環境の充実を図る
	子育て世代をターゲットとした転入促進の取り組みを行う
人や地域がたくましくなるまちづくり	高齢者を支える仕組みの充実を図る
	地域ぐるみでの見守りや支え合いにより、 防災や防犯など安全・安心につながる取り組みを行う
	担い手の育成や販路の拡大など、農林業の活性化を図る
	他の地域との交流を通じて、 情報の集約・共有や人材を発掘する仕組みや場をつくる

■ワークショップでの意見

（総合計画 地域別計画）

- 地域が一体になって取り組むために、「一体感」という表現がいいのでは。
- 地域全体が元気になれる取り組みをしていきたい。
- これからの地域を考えると若いリーダーが必要だと思う。若い人たちが集まれる工夫ができれば。
- 農業、林業、空き家の取り組みは地域では進めにくいのではないかな。そもそも農業の担い手が少ない。
- さまざまな団体が連携した魅力発信や地域の魅力をPRできる体制づくりが必要ではないかな。
- 天見地区だけでなく他の地区の人にも参加してもらえれば、交流がさらに活発になる。
- 観光地天見として各所を充実していけば、他の地区や市外からも人を呼び込める。
- 移動支援の取り組みを地域で実施していきたい。
- 防災については、自分たちのことは自分たちで守るという意識が大切だ。
- ドローンやマウンテンバイクの練習場所として活用することで地域の活性化につなげられるのでは。
- 空き家や独居の方が増えてきているので、見守りの体制強化をするべきではないかな。

（地域福祉計画・地域福祉活動計画）

- 天見地区全体で一体感の出るような取り組みをして、地域にまとまりが出るように、また戻ってくるようにしたい。
- 近所の助け合いや声掛けは昔から実施している。今後、さらにつながりを深めるためにどうするか考えたい。
- 地域の人達でお茶を飲んだり、話をしたりするようなフリースペースがあれば良い。
- 老人会などの集まりに参加してくれない人をどのように呼び込めるか考えたい。
- もっと若い力が必要、若い人を呼び込めるような工夫ができれば。
- 「御用聞き」のような取り組みがあれば良いと思うが、近所の人に聞いても遠慮して言ってくれない。
- 買物や通院などのために移動支援の仕組みがあれば良いと思うが、担い手がいなかったり、利用者が気を使ったりしそう。
- 高齢化で色々な活動が困難になってきているが、些細なことでもできることを分担して、助け合っていきたい。

川上小学校区 地域別計画の見直し（案）

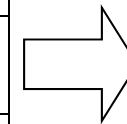
■地域のめざす将来像 【 変更なし 】

絆つながり 楽しさ広がる 居心地の良いまち 川上

■地域づくりの目標と主な取り組み・活動 【 変更箇所： **網掛け** 】

< 変更前 >

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	絆つながるまちづくり	世代を超えた地域・自治会行事を開催する
		地域ぐるみで定期的な清掃活動を行う
		地域の伝統や祭りを盛り上げるプロジェクトを行う
		学校等との連携により、多世代交流によるつながりづくりを行う
2	安全・安心で快適なまちづくり	高齢者を支える仕組みを充実する
		子どもの安全・安心への取り組みなど、子育て支援の充実を図る
		空き家や空き巣対策など、防犯の取り組みを行う
		防災訓練や避難行動要支援者対策など、防災の取り組みを行う
3	豊かな地域資源を活用したまちづくり	自然や文化財など、地域資源の再発見プロジェクトを行う
		農地の有効活用を推進する
		地域資源の魅力を効果的に発信する



< 変更後 >

地域づくりの目標	主な取り組み・活動
絆つながるまちづくり	世代を超えた地域・自治会行事を開催する
	地域ぐるみで定期的な清掃活動を行う
	地域の伝統や祭りを盛り上げるプロジェクトを行う
	学校等との連携により、多世代交流によるつながりづくりを行う
安全・安心で快適なまちづくり	移動支援や健康増進、子どもの見守りなど支え合える 仕組みを充実する
	子どもの安全・安心への取り組みなど、子育て支援の充実を図る
	空き家や空き巣対策など、防犯の取り組みを行う
	防災訓練や避難行動要支援者対策など、防災の取り組みを行う
豊かな地域資源を活用したまちづくり	自然や文化財など、地域資源の再発見プロジェクトを行い、 魅力を発信する
	農地の有効活用を推進する
	地域資源の魅力を効果的に発信する
	小学校区を越えたまちづくりの交流を行い新たな活動につなげる

■ワークショップでの意見

（総合計画 地域別計画）

- ・観光面での魅力が十分に発揮されていない。
- ・夏祭りを小学校区全体で取り組みたい。
- ・地域が広く移動手段のない人は参加できていない。誰でも参加できるような仕組みがあれば。
- ・取り組みが100%の状況でなくても、広げていける仕組みにしたい。
- ・他の地域との情報交換の場があれば活動が広がったり、新たな活動につながる。
- ・高齢化が進んでいるので、健康への取り組みを進めていきたい。
- ・移動支援の取り組みを地域で実施していきたい。

（地域福祉計画・地域福祉活動計画）

- ・地域ぐるみでサロンを実施したいが、そこまでの移動が課題。
- ・「高齢者の生活支援」と「担い手のこどもの見守り」など、お互いに支えられる関係をつくっていききたい。
- ・より身近に「行き先」ができるようサロン実施場所を増やす。また、その情報をマップ等に載せて周知してはどうか。
- ・免許返納後の買い物や通院などの移動支援について検討してみたい。
- ・地域内の活動一覧を作成・配布することで、活動の周知啓発につなげる。そういうことが、将来の担い手への働きかけになるのではないか。
- ・集会所まで行くことがしんどくなってきている。サロンへの送迎があれば良いと思う。
- ・各団体が実施しているサロンの情報を共有して、参加者の選択肢が広がるようにしたい。
- ・祭りや地域の行事に参加することが、つながりづくりのきっかけになる。地域の人が参加しやすい行事や機会を考えていくことが大切。

千代田小学校区 地域別計画の見直し（案）

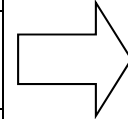
■地域のめざす将来像 【 変更なし 】

勇気と愛情を持って育み 助けあう 活力と暮らしやすさが共存するまち 千代田

■地域づくりの目標と主な取り組み・活動 【 変更箇所： 網掛け 】

< 変更前 >

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	人とつながり、人を育むまちづくり	自治会や住民の交流を促進する取り組みを行う
		地域資源の活用による地域活動の活性化を行う
		高齢者や障がい者等を地域で支える仕組みづくりを進める
2	安心・安全で快適、ルールを守るまちづくり	公園や歩道、車道等の景観の美化を進める
		交通ルールの遵守や千代田駅東側の迷惑駐輪への対応など、交通安全対策を促進する
		地域や関係機関等の連携による防災・防犯への取り組みを行う
3	子どもが思いやりを持ち、いきいきと育つまちづくり	子どもと大人の交流機会を充実する
		子どもを対象とした見守り、あいさつ運動を実施する
		地域や学校等の連携による子育てを支援する仕組みや場所をつくる
4	活力あふれるまちづくり	地域資源を学び、活かすまちづくりを推進する
		地域商業の活性化に向けた取り組みを進める
		地域活動やまちの情報を発信する仕組みづくりを進める



< 変更後 >

地域づくりの目標	主な取り組み・活動
人とつながり、人を育むまちづくり	自治会や住民 同士の小さい単位 の交流を促進する取り組みを行う
	地域で活動している団体間の連携を深め 、地域資源の活用による地域活動の活性化を行う
	高齢者や障がい者等を地域で支える仕組みづくりを進める
安心・安全で快適、ルールを守るまちづくり	公園や歩道、車道等の景観の美化を進める
	交通ルールの遵守や千代田駅東側の迷惑駐輪への対応など、交通安全対策を促進する
	地域や関係機関等の連携による防災・防犯への取り組みを行う
子どもが思いやりを持ち、いきいきと育つまちづくり	子ども から高齢者まで参加できる交流 の機会を充実する
	子どもを対象とした見守り、あいさつ運動を実施する
	地域や学校等の連携による子育てを支援する仕組みや場所をつくる
活力あふれるまちづくり	地域資源を学び、活かすまちづくりを推進する
	地域商業の活性化に向けた取り組みを進める
	地域活動やまちの情報を発信する仕組みづくりを進める とともに、他地域の活動の情報を収集し、新たな取り組みにつなげる

■ワークショップでの意見

（総合計画 地域別計画）

- ・隣近所など小さい単位でのつながりがあれば見守りになるのでは。
- ・独居の高齢者の見守りをどう継続していくか。
- ・さまざまな団体で活動していることを、団体間でのつながりがなれば連携していけるのでは。
- ・天野小学校でしている「あまちゃんルーム」のような取り組みをしていきたい。
- ・高齢者も子どもも一緒に参加できる取り組みがしたい。
- ・ベンチの設置を今後も増やしていきたい。
- ・駅前の迷惑駐輪対策を強化したいので、地域全体で取り組むことができればいい。
- ・災害を切り口として担い手を確保できないか。
- ・他の地域での取り組みを知ることができる仕組みがあればいいが。

（地域福祉計画・地域福祉活動計画）

- ・各団体でそれぞれに実施している見守りを連携してできれば。
- ・子どもとふれあえる場づくり、誰もが来られる居場所づくりをしたい。
- ・免許返納後のことを考えたい。自転車の乗り方講習や買い物支援など。
- ・子どもの見守り隊活動を充実して、子どもとの関係づくりまで広げられたら。
- ・若い世代と交流できる機会が必要。そこから若い担い手が増えてくれたら。
- ・誰でも支える側になれて、誰でも助けてと言えるような関係づくり、仕組みづくりができれば良い。
- ・助けてほしいという声を拾えて、負担感なく助け合える地域にしたい。
- ・足が悪くてサロンへ行けない人へのサポートを考えたい。
- ・ちょっとした困りごとを地域で支え合える仕組みがあればいいと思う。
- ・駐輪場の監視を強化したい。腕章をして見守りをするなど地域全体で取り組むことができれば。

楠小学校区 地域別計画の見直し（案）

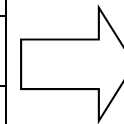
■地域のめざす将来像 【 変更なし 】

一人ひとりがつながり 助けあう 永住したくなる 優しいまち 楠

■地域づくりの目標と主な取り組み・活動 【 変更箇所： 網掛け 】

< 変更前 >

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	地域力を活かした支えあいのまちづくり	祭りや催し等を通じて地域のつながりを深める
		地域のみinnで声かけや見守り等を行う
		災害時に助け合いができるよう防災訓練等を行う
		地域ぐるみで防犯の取り組みを進める
		健康増進に向けた地域ぐるみの取り組みを行う
2	若者から高齢者までがつながるまちづくり	保育・教育施設等との連携により世代間交流を進める
		自治会や地域団体、学生等により催しを実施し、地域の交流を図る
3	いきづく文化を核としたまちづくり	歴史的資源の理解を促進する取り組みを行う
		多様な担い手などの参画により、地域資源を活かした取り組みを実施する



< 変更後 >

地域づくりの目標	主な取り組み・活動
地域力を活かした支えあいのまちづくり	祭りや催し等を通じて地域のつながりを深める
	地域のみinnで声かけや見守り等を行う
	災害時に助け合いができるよう防災訓練等を行う
	地域ぐるみで防犯の取り組みを進める
	健康増進に向けた地域ぐるみの取り組みを行う
	自治会や団体同士の連携により、新たな活動につなげる
若者から高齢者までがつながるまちづくり	保育・教育施設等との連携により世代間交流を進める
	自治会や地域団体、学生等により催しを実施し、地域の交流を図る
いきづく文化を核としたまちづくり	歴史的資源の理解を促進する取り組みを行う
	小中学生などの子どもを含む多様な担い手の参画により、地域資源を活かした取り組みを実施する

■ワークショップでの意見

（総合計画 地域別計画）

- 目標や取り組みが大き過ぎて、もっと絞った方が取り組みやすい。
- 空き家が増えてきているので、対策が必要ではないか。
- どの活動も同じメンバーが参加している。もっと新しい人に来てもらえるようにしたい。
- 近くに活動に使える広いスペースがあれば、活動の幅が広がっていく。
- 小学生や中学生も含めた若い力を担い手として参加できる仕組みがあれば。

（地域福祉計画・地域福祉活動計画）

- 各団体で協力して、地域活動の情報発信ができれば。
- 他自治会、他団体との情報交換の機会を持って、活動の発展や連携について考えたい。
- 一つの団体では難しいが、地域ぐるみで連携すれば生活支援や移動支援の活動の検討ができるのでは。
- 新規事業のことよりも、今ある事業の維持・充実を考えていくべき。
- 「行くところがある、役割がある」ということが大切なので、地域での声掛け、つながりづくりを進めていきたい。
- サロンの場所や子どもの遊び場がわかるようなマップ作りをしたい。
- 近くに体操教室がたくさんあれば良いと思う。いろんな団体で連携して持ち回りで体操教室をして、どの集会所で開催しているものでも参加できるような仕組みがあればうれしい。
- 見守りで子ども達へ温かい声をかければ、子ども達もマナーの良い子に育っていくのでは。

天野小学校区 地域別計画の見直し（案）

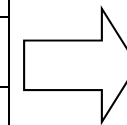
■地域のめざす将来像 【 変更なし 】

絆でつながり 活気と賑わいがあふれる 笑顔が巡る 輝きのまち 天野

■地域づくりの目標と主な取り組み・活動 【 変更箇所： **網掛け** 】

< 変更前 >

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	絆の強い、ふれあい豊かなまちづくり	公共施設の活用などにより、地域ぐるみの交流イベントを実施する
		地域で話し合いができる場や仕組みをつくる
		地域全体での防災の仕組みづくりを行う
		子どもの見守り活動の充実を図る
		暮らしやすさをPRし、特に子育て世代の転入の促進を図る
2	地域資源を活用した、賑わいのあるまちづくり	金剛寺やレジャー施設、天野街道を活用した賑わいづくりを行う
		観光資源の効果的なPRを行う
3	豊かな食と農のいきづつまちづくり	農業の後継者育成など農業を振興する
		休耕田を活用した農業体験や観光などの取り組みを行う
		地産地消を促進する取り組みを行う



< 変更後 >

地域づくりの目標	主な取り組み・活動
絆の強い、ふれあい豊かなまちづくり	公共施設の活用などにより、子どもから高齢者まで参加できる地域ぐるみの交流イベントを実施する
	地域で多世代が交流できる場づくりや、買い物支援などの取り組みを行う
	地域全体での防災の仕組みづくりを行う
	子どもの見守り活動の充実を図る
	暮らしやすさをPRし、特に子育て世代の転入の促進を図る
地域資源を活用した、賑わいのあるまちづくり	金剛寺やレジャー施設、天野街道を活用した賑わいづくりを行う
	日本遺産など観光資源の効果的なPRを行う
豊かな食と農のいきづつまちづくり	農業の後継者育成など農業を振興する
	休耕田を活用した農業体験や観光などの取り組みを行う
	地産地消を促進する取り組みを行う

■ワークショップでの意見

（総合計画 地域別計画）

- 下里サッカー場をイベントなど地域でも活用していきたい。
- 子どもと高齢者が交流できるような場づくりの取り組みができないか。
- 金剛寺など日本遺産に登録されたことをもっとPRすれば、人に来てもらえて地域の活性化になる。
- 週末に農業を体験したい人を誘致すれば休耕田の活用につながる。
- 体験や観光などの取り組みは地域でできるのかどうか難しい。
- 買い物や医療機関への交通手段に困っている。

（地域福祉計画・地域福祉活動計画）

- 交流できる場を作りたいが、地域の人は農業などで忙しいことが多い。
- 食堂など地域の人が集まれる場があればいい。
- 近所の人同士で助け合いをやっていきたい。
- 地区ごとに取り組みをしているが、地区同士の交流があまりなく、何かできればいいと思う。
- 今は、近所で顔の見える付き合いが出来ていて、助け合える地域である。今後、世代交代が進むとその関係を継続できるかが課題。
- 地域内のつながりが強く、そのため特別な仕組みがなくても大丈夫だという意識があるのでは。
- 地域の支え合いがすでに成立している。
- 子どもと一緒に元気アップ教室をするなど工夫できれば、世代間交流もできるし、高齢者の参加者も増えるのでは。
- 買い物や医療機関への交通手段に困っている。

高向小学校区 地域別計画の見直し（案）

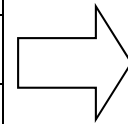
■地域のめざす将来像 【 変更なし 】

清流でつながり 花と文化が薫る 賑わいあふれる 活力のまち 高向

■地域づくりの目標と主な取り組み・活動 【 変更箇所： **網掛け** 】

< 変更前 >

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	恵まれた地域の魅力を活かしたまちづくり	自然や施設などの地域資源を活用したイベント等を開催する
		自然を活かした子どもの遊び場の創出を行う
		花や野菜づくりなど、休耕地の活用を推進する
		農業体験や農の担い手づくりなど、農業の活性化を図る
2	子どもから大人までつながる元気なまちづくり	地域の祭り等の交流を通じ、世代を超えたつながりを深める
		空き家の活用等により、子どもと大人がふれあえる場をつくる
		高齢者などが安心して暮らせる取り組みを行う
		健康を促進する取り組みを行う
3	美しい環境を創り・守るまちづくり	花をテーマに環境美化活動を推進する
		ホテルを増やすなど、自然環境の保全活動を実施する
		アドプト（ロード、リバー）制度などによる地域の清掃活動を行なう
4	安全・安心なまちづくり	防災訓練を定期的に行い、危機管理意識を高める
		通学路の見守りを強化し、子どもの安全を守る
		買い物支援の取り組みを推進する



< 変更後 >

地域づくりの目標	主な取り組み・活動
恵まれた地域の魅力を活かしたまちづくり	自然や施設などの地域資源を活用したイベント等を開催する
	自然を活かした子どもの遊び場の創出を行う
	花や野菜づくりなど、休耕地の活用を推進する
	農業体験や農の担い手づくりなど、農業の活性化を図る
子どもから大人までつながる元気なまちづくり	地域の祭り等の交流を通じ、世代を超えたつながりを深め、 歴史の魅力を発信する
	子どもから大人まで 多世代 がふれあえる イベントを開催する
	高齢者などが安心して暮らせる取り組みを行う
	健康を促進する取り組みを行う
美しい環境を創り・守るまちづくり	花をテーマに環境美化活動を推進する
	ホテルを増やすなど、自然環境の保全活動を実施する
	アドプト（ロード、リバー）制度などによる地域の清掃活動を行なう
安全・安心なまちづくり	防災訓練 などにより 危機管理意識を高め、 それぞれの地域の特性に合わせた防災の取り組みを行う
	通学路の見守りを強化し、子どもの安全を守る
	団体同士の連携や多様な担い手の参画により、買い物支援など生活支援の取り組みを推進する

■ワークショップでの意見

（総合計画 地域別計画）

- ・獅子舞保存会の活動は、他市からの参加もあるのでもっと情報発信できたらよい。
- ・空き家の活用は難しい。表現を変えるか削除する方がよいのでは。
- ・活動している方が高齢化しているので、活動者の世代間の引継ぎが必要ではないか。次の世代を考えておかないといけない。
- ・5年後を考えると生活支援の取り組みが必要だと思う。民間事業者と連携して取り組めればよい。
- ・災害時の避難場所として、民間の施設を利用させてもらえるように話している。

（地域福祉計画・地域福祉活動計画）

- ・地域にいる教養や経験、資格などを持っている人を発掘し、活躍してもらう場（仕組み）があれば。
- ・高齢者と子どもがつながる場（機会）をつくって、つながりを広げたい。
- ・イベントや交流の機会を実施し、たくさんの若い世代（子育て世代）の人にも参加してもらいたい。
- ・買物や通院に困っている人がいる。移動支援ができないか考えていきたい。
- ・団体同士の交流の場がもっとあれば良い。相談が出来たり情報共有をすれば、今の活動も良くなる。
- ・担い手の高齢化で活動の縮小も考えなければならないが、他団体と連携すれば継続できる活動もある。
- ・高齢化対策として、ちょっとした困りごとを地域でお手伝いできる仕組みがあれば良い。
- ・困ったことを言い合えるような、日頃からの近所のつながりづくりが大切。
- ・地区に分かれて色々な事業を実施しているが、地域全体（小学校区）で取り組めるような事業があれば。

加賀田小学校区 地域別計画の見直し（案）

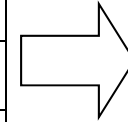
■地域のめざす将来像 【 変更なし 】

美しい自然に抱かれた 笑顔つながる 安心とふれ愛のまち 加賀田

■地域づくりの目標と主な取り組み・活動 【 変更箇所： 網掛け 】

< 変更前 >

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	人がつながるまちづくり	地域で話し合いができる場や仕組みをつくる
		空き家等を活用した地域の交流の場づくりを行う
		イベントや地域活動を通して、世代を超えた交流を促進する
2	自然を活かしたまちづくり	岩湧山や加賀田川などの自然環境を保護・活用する
		地域の実態に応じた健康促進の取り組みを行う
		ホームページの作成など、地域の魅力を発信する
3	子育てにやさしいまちづくり	子育てしやすい環境を整え、若年世帯の定住・転入促進を図る
		自然や農林空間を活かした遊びや体験の場をつくる
4	安心して暮らせるまちづくり	空き家対策など、防犯への取り組みを進める
		地域合同での防災訓練を実施する
		地域でお互いに見守り、支え合う仕組みをつくる
		乗り合いタクシーなど、利便性の向上に向けた取り組みを進める



< 変更後 >

地域づくりの目標	主な取り組み・活動
人がつながるまちづくり	地域で 困りごと を話し合える場や仕組みをつくる
	公民館や自治会館 等を活用して 小さい単位の集まり や交流の場づくりを行う
	イベントや地域活動を通して、世代を超えた交流を促進する
	自治会など地域で活動している団体の連携により交流を広げる
自然を活かしたまちづくり	岩湧山や加賀田川などの自然環境を保護・活用する
	地域の実態に応じた健康促進の取り組みを行う
	ホームページの作成など、地域の魅力を発信する
子育てにやさしいまちづくり	子育てしやすい環境を整え、若年世帯の定住・転入促進を図る
	自然や農林空間を活かした遊びや体験の場をつくる
安心して暮らせるまちづくり	空き家対策など、防犯 や美化 への取り組みを進める
	地域合同での防災訓練を実施する
	地域でお互いに見守り、 多世代で支え合う仕組みとして生活支援の取り組みを行う
	買い物支援や移動支援 など、利便性の向上に向けた取り組みを進める

■ワークショップでの意見

（総合計画 地域別計画）

- 近くに信頼して相談できる人がいれば生活しやすくなる。
- 高齢化が進んでいて、免許返納が課題となっている。バス路線も含めて見直しが必要なのは。
- 買い物に困っている人がたくさんいる。若い人を巻き込んで活動できればよい。
- 日頃からの顔の見える関係をつくっていると、困ったときに助けてもらいやすい。
- 空き家を活用して、小規模での集まりがあればいいな。

（地域福祉計画・地域福祉活動計画）

- 自治会、老人会、民生委員、福祉委員など地域活動をしている団体が連携すれば、交流が広がるし、活動も効率的になる。
- 校区内の老人会同士で意見交換を行い、それぞれ活動の参考にすれば良い。
- 校区全体で連携して防災訓練を実施できないか。
- 高齢者の買い物や日常生活上のちょっとした困りごとを手伝っていく必要性を感じている。
- 生活支援や移動支援の仕組みを考えてみたい。まずは先に取り組んでいる地域の方の話を聞きたい。
- 高齢化で役員のなり手が減ってきている。体制を見直して無駄な会議や役を減らしていく必要がある。
- 空き家を活用して交流の場をつくりたい。
- 福祉情報が集約された「福祉ステーション」のようなものがあればいいと思う。
- 加賀田小学校区は地区によって特性が違うので、それぞれにあった取り組みを進めていけばいいと思う。
- 活動に参加してもらうために、活動の楽しさをPRしていくのが良い。

石仏小学校区 地域別計画の見直し（案）

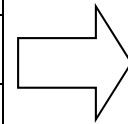
■地域のめざす将来像 【 変更なし 】

地域の情報を共有・魅力を発信！ みんながふれあう 洗練されたまち 石仏

■地域づくりの目標と主な取り組み・活動 【 変更箇所： **網掛け** 】

< 変更前 >

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	子どもに優しいまちづくり	高齢者の力などを活かした子育て支援を実施する
		学校等との連携により教育環境の充実を図る
		見守り活動など、子どもの安全確保に向けた取り組みを行う
		放課後等を活用した子どもの学びの充実を図る
2	安全・安心で思いやりのあるまちづくり	空き家の活用等により、住民同士の交流や活躍の場をつくる
		見守り活動など、高齢者を支える仕組みを充実する
		移動手段の確保など、利便性の向上に向けた取り組みを進める
		防犯や防災など、地域ぐるみで安全・安心への取り組みを行う
3	自然と歴史を活かした活力のあるまちづくり	ウォーキングマップの作成など地域資源を活用した取り組みを行う
		地域資源の魅力を子どもに伝える取り組みを行う
4	情報共有・発信の活発なまちづくり	地域連携による話し合いの場や協力体制の充実を図る
		SNS等による情報発信・共有・交流ができる仕組みをつくる
		市と地域との連携強化を図る



< 変更後 >

地域づくりの目標	主な取り組み・活動
子どもに優しいまちづくり	高齢者の力などを活かした子育て支援を実施する
	学校等との連携により教育環境の充実を図る
	見守り活動など、子どもの安全確保に向けた取り組みを行う
	放課後等を活用した子どもの学びの充実を図る
安全・安心で思いやりのあるまちづくり	空き家の活用等により、住民同士の交流や活躍の場をつくる
	見守り活動など、高齢者を支える仕組みを充実する
	移動手段の確保や 生活の困りごとの支援 など、利便性の向上に向けた取り組みを進める
	防犯や防災など、地域ぐるみで安全・安心への取り組みを行う
自然と歴史を活かした活力のあるまちづくり	ウォーキングマップの作成など地域資源を活用した取り組みを行う
	学校との連携等により、地域資源の魅力を子どもに伝える取り組みや子どもが地域のみんなに伝える取り組み を行う
情報共有・発信の活発なまちづくり	地域 や団体同士の 連携による話し合いの場や協力体制の充実を図る
	SNS等による情報発信・共有・交流 により、子どもから高齢者まで参加 できる仕組みをつくる
	市と地域との連携強化を図る

■ワークショップでの意見

（総合計画 地域別計画）

- ・ほんとうに困っている人の支援ができればよい。
- ・生活支援や防犯ステーションの取り組みをしていけたらよい。
- ・子ども主体に高齢者に地域の魅力を伝える取り組みを行ってはどうか。地域活動に子どもが参加できる仕組み作りが必要ではないか。
- ・若い世代とシェアできるような取り組みをすれば若い人も参加しやすいのではないか。
- ・体操などに市に頼らずにできることは、地域で行い交流につなげていきたい。

（地域福祉計画・地域福祉活動計画）

- ・ボランティアだとしても最低限の謝礼などが必要だと思う。
- ・若い世代を活動に呼び込みたい。学生など若い人が参加してくれると、高齢の参加者も増えてくる。
- ・喫茶（サロン）に行きたいが、帰り道が上り坂のため、参加を躊躇してしまう。送迎の仕組みがあれば。
- ・見守り活動の参加者も高齢化してきて、今後続けて行けるのかが心配。色々な団体がそれぞれに実施しているので、連携してできればと思う。
- ・子ども会と連携できれば、中間世代にも活動が広がるのでは。また、校区内の別の地域とも連携すれば活動の幅が広がるのではと思う。
- ・ハロウィンやクリスマスなどの子どもが対象のイベントは、企画から運営まで若い人に任せているし、うまく運営してくれている。今後は、ほかの色々な活動にも参加してもらいたい。
- ・高齢者が参加しやすい食堂をしたい。高齢者が子どもの面倒をみるなど、世代間交流があればいい。

南花台小学校区 地域別計画の見直し（案）

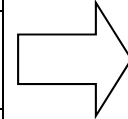
■地域のめざす将来像 【 変更なし 】

みんなで考え みんなで創る 笑顔の花が咲き続けるまち 南花台

■地域づくりの目標と主な取り組み・活動 【 変更箇所： **網掛け** 】

< 変更前 >

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	ふれあいと創造のまちづくり	地域のつながりやふれあいを深める取り組みを行う
		世代を超えた地域ぐるみのイベントを行う
		拠点を設置し、地域課題の解決に向けた仕組みづくりを行う
		空き家や空き店舗等のストックの有効活用を図る
		地域情報の情報発信を行い、子育て世代の転入促進や、まちの活性化を図る
2	子育て・子育てのまちづくり	子育て世代が参加・協力し、交流を深められる場をつくる
		地域資源を活かして子育てを支援する
		学校等との連携による教育環境の充実を図る
3	いきいきした活力のあるまちづくり	元気な高齢者が活躍できる機会や場をつくる
		住民によるまちの緑化運動を推進する
		健康増進に向けた地域ぐるみの取り組みを行う
4	安全・安心でぬくもりのあるまちづくり	高齢者を支える取り組みを進める
		地域ぐるみで防犯・防災等の活動に取り組む



< 変更後 >

地域づくりの目標	主な取り組み・活動
ふれあいと創造のまちづくり	地域のつながりやふれあいを深める取り組みを行う
	世代を超えた地域ぐるみのイベントを行う
	拠点を 活用 し、地域課題の解決に向けて 継続的に取り組める仕組みをつくる
	空き家や空き店舗等のストックの有効活用を図る
	地域情報の情報発信を行い、子育て世代の転入促進や、まちの活性化を図る
子育て・子育てのまちづくり	子育て世代が参加・協力し、交流を深められる場をつくる
	地域資源を活かして子育てを支援する
	学校等との連携による教育環境の充実を図る
いきいきした活力のあるまちづくり	元気な高齢者が活躍できる機会や場をつくる
	住民によるまちの緑化運動を推進する
	健康増進に向けた地域ぐるみの取り組みを行う
	多様な活動団体の連携により、担い手の確保や新たな取り組みにつなげる
安全・安心でぬくもりのあるまちづくり	移動支援や生活支援など 高齢者を支える取り組みを進める
	地域ぐるみで防犯・防災等の活動に取り組む

■ワークショップでの意見

（総合計画 地域別計画）

- ・活動の具体的な内容を記載する方が取り組みを進めていきやすい。
- ・空き家の活用は本当に課題となっている。
- ・現在の活動はすべて必要な活動だが、活動者の高齢化が進んでいって担い手の問題が出てくる。持続的に活用していけるようにしたい。
- ・活動団体同士の連携によって、新たな取組みや継続的な取組みにしていけるのではないかな。
- ・同じ内容のことを実施している団体同士と一緒に活用することでこれからも維持していけるのでは。

（地域福祉計画・地域福祉活動計画）

- ・今の活動を維持できれば良いが、継続することを考えて活動の選択や団体同士の連携も必要と思う。
- ・「クルクル」を使って、これまで参加できなかった方がサロンやイベントなどに参加できるようになれば。
- ・子どもと高齢者が一緒に参加できる活動を考えたい。こどもクラブと高齢者のサロンを連携させたい。
- ・今ある活動を学校と連携できるような工夫があれば、子どもや若い世代とのつながりもできるのでは。
- ・子育て中のママ同士がもっとつながれるような交流の場があれば良い。
- ・ニコニコサロンなど子育て支援の活動を続けて、結婚して出ても「また戻りたい」と思ってもらいたい。
- ・スマホなど新しいツールを住民皆が使える状態にして、団体運営やコミュニケーション方法を考えたい。
- ・コノミヤテラスなどを活用して、地域の各団体が情報交換・交流できる場づくりを進める。
- ・活動の周知は必要。関心がなくなると参加もしてくれない。

美加の台小学校区 地域別計画の見直し（案）

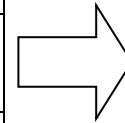
■地域のめざす将来像 【 変更なし 】

人と自然が育ち 世代を超えて支えあう みんなに優しいまち 美加の台

■地域づくりの目標と主な取り組み・活動 【 変更箇所： 網掛け 】

< 変更前 >

No.	地域づくりの目標	主な取り組み・活動
1	助けあい・支えあいで安心の広がるまちづくり	様々な世代がまちづくりに関心を持ち、参加できる仕組みをつくる
		地域活動の活性化に向けた仕組みや体制をつくる
		買い物支援など、高齢者の生活を支援する仕組みをつくる
		防犯・防災など、安全・安心に関する地域の協力体制を強化する
2	地域資源を活かしたまちづくり	緑地の桜など、地域資源を活かして地域のつながりづくりを行う
		まちづくりに関する人材の確保・育成を推進する
		住環境の良さなど、美加の台の魅力を発信する
3	子どもを育みやすいまちづくり	地域ぐるみで子育て支援を行う
		教育環境の良さなど子育て世代をターゲットにしたPRを行う



< 変更後 >

地域づくりの目標	主な取り組み・活動
助けあい・支えあいで安心の広がるまちづくり	住民同士の交流や困りごとを話し合える場づくりを行い、様々な世代がまちづくりに関心を持ち、参加できる 取り組みを行う
	地域活動の活性化に向けた仕組みや体制をつくる
	買い物支援など、高齢者の生活を支援する 取り組みを行う
	地域全体で、 防犯・防災などの 安全・安心 に関する協力体制を強化する
地域資源を活かしたまちづくり	緑地の桜など、地域資源を活かして地域のつながりづくりを行う
	多様な団体の連携により、 まちづくりに関する人材の確保・育成を推進する
	住環境の良さなど、美加の台の魅力を発信する
子どもを育みやすいまちづくり	地域ぐるみで子育て支援を行う
	教育環境の良さなど子育て世代をターゲットにしたPRを行う

■ワークショップでの意見

（総合計画 地域別計画）

- 目標の「仕組み」というのは、「方法」や「工夫」に変える方がよい。仕組みはすでにあるので、これからは参加してもらう方法を考えていかないといけない。
- 支援や見守りから外れている人を把握して支援していくことが必要では。
- 困りごとなどの話し合う機会があればよい。住民同士の交流の場が必要では。
- 自治会の役員など経験値が少ない人を支える仕組みが必要では。自治会の役員も担い手がない。
- 地域全体で活用できるように若い世代に参加してもらう工夫が必要ではないか。
- 多くの団体が集まって連携の機会となる場づくりが必要ではないか。

（地域福祉計画・地域福祉活動計画）

- 自治会間や団体間で情報共有できる仕組みがあれば、お互いに新しい気付きや、活動の充実、連携した活動が生まれるなどの効果が期待できる。
- ふれあい喫茶などの居場所は、言いたいことが言える良い場所であるが、一人では参加しにくい。気軽に参加できる工夫があれば。
- 意見を言うだけでなく、みんなで取り組んでいけるゆるやかなつながりを築いていかないといけない。
- 地域住民同士が顔を合わせる機会を設け、将来どうしていきたいか、どう助けてもらえるか、どう支え合えるかを話し合う事も必要。
- 高齢で家に引きこもりがちの人もある。お茶会など外出しやすくなるような工夫が必要では。
- 子ども食堂をしたいが、ニーズがあるかはわからない。
- 支える側と支えられる側が固定化されている。
- 色々な活動団体と情報共有する場を設けて連携していきたい。
- 若い世代に発信するツールが必要。若い人たちが自ら参加してくれるような仕組みを考えたい。
- 連携することのメリットの発信が必要。